

ホームページ掲載文書

【2005年1月から2013年10月までに当科で閉塞性動脈硬化症にて下肢大切断を受けられた患者さんへのお知らせ】

課題名：閉塞性動脈硬化症にて下肢大切断を要した症例の検討

当教室では、川崎医科大学倫理委員会の承認を得て、2005年1月から2013年10月までに当科で閉塞性動脈硬化症に対して下肢大切断を受けられた患者さんにつきまして、治療成績（合併症の発生率等）等を検討して、その有用性を検討するための後方視的調査研究を実施します。

当教室の調査期間は、倫理委員会承認日から2014年8月31日までの予定です。

1. 観察研究で、既存資料のみを用いた研究であるため、人体試料は採取しません。
個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。
3. 研究に関してご質問のある方・研究への参加を希望しない方は、下記までご一報くださいますようお願い致します。この研究結果は将来論文発表を予定しています。論文発表後は同意撤回はできません。

[問い合わせ先]

川崎医科大学心臓血管外科学 講師 柚木靖弘

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577

TEL:086-462-1111

E-mail: hima@med.kawasaki-m.ac.jp

研究組織：川崎医科大学心臓血管外科学

主任研究者：心臓血管外科学 講師 柚木靖弘